

平成18年度 子どもたちの確かな学力育成のための検討委員会(第1回) 会議録

1 日 時 平成18年7月24日(月) 午後3時~午後4時

2 場 所 生駒市役所401・402会議室

3 日 程

- (1) 委嘱状の交付
- (2) 教育長挨拶
- (3) 検討委員会の概要説明
- (4) 委員長・副委員長の選出
- (5) 今後の会議の進め方について
- (6) その他(次回開催日の調整)

4 出席者

(委員)

委員長 森井 恵治	副委員長 春見 祥司	委員 阿部 久美子
委員 田中 年男	委員 藤本 誓子	委員 西村 徹
委員 井上 宝	委員 岩田 憲一	委員 朽木 丈二
委員 辻野 トシ子	委員 岩谷 一徳	

(事務局)

教育長 早川 英雄	教育総務部長 梅本 敏弘
教育総務課長 中田 好昭	教育指導課長 西井 久之
教育総務課課長補佐 井坂 達也	教育指導課指導主事 寺田 詩子
教育総務課 楠下 崇子(書記)	

議 事 等 (要 旨)

委嘱状の交付

教育長挨拶

検討委員会の概要説明

- ・事務局から説明（別紙「子どもたちの確かな学力育成のための検討委員会の概要」参照）

委員長・副委員長の選出

- ・互選による選出

（委員長：森井 恵治 ・ 副委員長：春見 祥司 ）

今後の会議の進め方について

- ・原則公開とし、委員からの申し入れにより委員会で諮って非公開とすることができる制限公開とする。自由闊達な意見を願います。

- ・会議録については、事務局が調製したものを次回の会議で委員の皆さんに承認していただき、その上で市のホームページに要旨を公開する。

その他（次回開催日の調整等）

- ・今年度の予定として、来年1月をめどに中間報告をまとめ、2月の教育委員会定例会で報告をしていく。

・検討する問題が大変大きなものなので、内容として中間報告とまでいかないかもしれないが、とにかく1月をめどに精一杯協議を重ねるということをお願いしたい。

・昨年、現場からの提言ということで各校園長から意見をいただいているので、ご覧いただき、生駒市独自の施策を打ち出していく上で参考にさせていただきたい。

・本委員会を進めるにあたって、「確かな学力」だけを論じていても学力向上には結びつかない。「生きる力」の3本柱である「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」は切り離して考えるべきではないと考えられる。

・所掌事務(別紙「確かな学力育成のための検討委員会設置要綱」参照)(1)の少人数教育については、「確かな学力」の育成に結びついていくかもしれないが、それだけでは十分ではないと思う。

・(2)については、就学前教育を支える家庭教育も視野に入れて子育て支援策を考えていくほうがよいのではないか。

・(3)については、各校園長からの提言を現場からの意見として参考にしつつ、校園長のみならず保護者や現場の教職員である委員の皆さんにも検討していただき、奇をてらうようなものではなく、地に足が着いた生駒市独自の施策をボトムアップで打ち出していけるよう考えていきたい。

・次回から本格的に検討を進めていくことになるが、委員の皆さんには、資料に目を通していただくとともに、学力という言葉にとらわれず、幅広い視野をもって取り組んでいただくようお願いする。

・生駒市PTA協議会において特別委員会を設置したことを報告させていただく。今後、特別委員会での話を保護者の意見として検討委員会に提言したり、あるいは検討委員会での話を情報提供として特別委員会に伝えることもあり、保護者から生の意見、リアルな意見を上げていきたいと思う。

・この委員会で話し合われたことは、どの程度、情報提供が可能か。保護者にとっても大変関心の高い問題である。

・配布物については原則として公開していただいて結構ですが、内容的には意思形成の段階で情報が流れると、その情報があたかも確定したのものとして一人歩きする可能性があるので、ケース・バイ・ケースでお願いしたい。

・ホームページへの掲載について、会議終了後、早急に載せられないものか。

・情報公開の申請があれば会議録全体を公開していくので、ホームページへの掲載は、委員の皆さんに内容を確認の上、次回の会議で承認を得て行うという流れは変えられないのではないか。

内容によって、どうしても「これはすぐ伝えておきたい、報告しなければならない。」ということがあれば、その都度、本委員会の中で確認していただくようお願いしたい。

以上